


概要報告書

事業種別	県域安全事業
団体名	特定非営利活動法人男女平等参画推進みなと
事業名	DVを経験した女性に対する安全でかつ切れ目のない支援事業
<p>☆アサーショントレーニング</p> <p>・サバイバーが、職場や近隣など社会的関係の中で、自分の気持ちを相手にうまく伝えられるように、心理カウンセラー松田知恵さんを講師に迎え、各自の出した事例を基に、いろいろな役割でロールプレイをしながら、いかにアサーティブに相手に伝えるか学びました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 言いたくても言えないことを言えるようになりたいと思った。 ・ ロールプレイをやって体験でき、自分の感覚として感じられたので良かった。 ・ 相手がとても興奮しているケースでは、さわやかに回避という方法がある。 ・ 事実確認を大切にする。相手と同じ立ち位置に立つ。上でも下でもなく ・ 拒否権があること。安全な場とそうでない場がある。落差のある時のやりとり。 ・ 自分には価値があることを思い出すことを学んだ。 ・ 誠実に対応していれば良いというものではないのだと思い、自分のパターンにも気づけた気がした。(アンケート回答より抜粋) 	
	

注) 上記の報告書は、助成対象団体が作成した報告書です。(公財)日工組社会安全財団では、記載された事業の内容等に関するお問合せには対応できませんのでご了承ください。